



<第59号>

発行日  
2022年(令和4年)1月1日

発行所  
社京田辺市シルバー人材センター

発行責任者  
理事長 竹村 三津雄

京都府京田辺市河原食田10番地23  
TEL 0774-64-8822  
FAX 0774-68-2346  
<https://webc.sjc.ne.jp/kyotanabe/index>

30周年!

みんなで盛り上げよう  
魅力あるセンターづくり!



「自主・自立」  
「共働・共助」は  
シルバー人材センターの基本理念!!

会員自らが主体的に運営する組織です。

主な  
内容

- P 2～3 : 理事長・京田辺市長のあいさつ
- P 4～13 : 設立 30 周年記念特集  
(設立 30 周年記念式典、設立以降年表、発注者・会員の声 等)
- P 14 : 市への補助金要望、会員作品展、フレンドリーショップ
- P 15 : 安全就業への取組、事故発生状況 等
- P 16 : 府民だより・新規事業、事務局職員紹介



# 新年を迎えて

世代を超えた支え合いの担い手として

京田辺市長 **上村 崇**



新年あけましておめでとうございます。

京田辺市シルバー人材センター会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より市政の推進に温かいご理解とご協力を賜っておりまして、厚く御礼申し上げます。

また、昨年、貴センターが設立30周年をお迎えになられたことは、地域に寄り添うセンターとして一歩一歩着実な歩みを進めてこられた結果であり、歴代

役員や会員の皆様の並々ならぬご尽力の賜物と心から敬意を表する次第です。

さて、本市では、これまでも豊かな自然と交通利便性というポテンシャルを生かしたまちづくりを進めてきました。その結果、全国的な人口減少社会にあっても、子育て世代を中心に今後10年は人口増加が見込まれているところです。

その一方で、2025年にはいわゆる“団塊の世代”が全て後期高齢者の年齢に達することからも、今後は一層、高齢者の生きがいづくりや地域社会との関わりの中の創出が求められます。

このような中、本市の高齢者施策の推進にあたり、貴センター及び会員の皆様のお力添えは

欠くことのできないものとなっております。特に、今年度の新規事業である「高齢者生活応援事業」は、皆様のご協力をいただくことで実施できる運びとなりました。

今後も、貴センターには世代を超えた支え合いの担い手として、また地域の皆様に喜んでいただけるサービス事業者として、これまで培ってこられた知識や経験を存分に発揮いただき、活躍されることを期待しています。

本市としましても、今後も引き続き、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに生きがいを持って暮らし続けることができるまちを目指してまいりますので、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、京田辺市シルバー人材センターの益々のご発展と、新しい年が会員の皆様にとりまして、幸多き年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



# 設立30周年記念式典



## 30周年! みんなで盛り上げよう魅力あるセンターづくり!

当センターは平成3年12月6日に設立され、京田辺市をはじめとする関係機関や地域の皆様のご理解とご協力のこと、ご発注者様や会員の皆さんに支えられ、今年度、設立30周年を迎えることができました。

去る11月10日には設立30周年記念式典を挙行之、長年にわたりセンターをご利用いただいているご発注者様及びセンターの事業発展に貢献いただいた会員の方々に対し表彰状及び感謝状を贈呈させていただきました。

また、記念講演として、落語家 露の団姫氏・太神楽曲芸師 豊来家大治朗氏による『法話と太神楽』を開催し、市民の方にも楽しんでいただき、センターのPRに繋げることができました。

規模を縮小した形での式典開催となり、多くの関係者の方にご出席いただくことは叶いませんでしたが、設立30周年を契機として、今後より一層地域の皆さんに愛される「魅力あるセンター」づくりに邁進していきます。

## 記念式典（第1部）

### 1. 開 式

### 2. 物故者追悼の黙祷

### 3. 式 辞

理事長 竹村三津雄

### 4. 表彰状及び感謝状授与

感謝状（発注者）

表彰状（20年以上登録会員）

感謝状（役員など経験者）

### 5. 来賓祝辞

京田辺市長 上村 崇

京田辺市議会議員 松村 博司

### 6. メッセージ（祝辞）披露

京都府山城広域振興局

京都府議会議員

京都府議会議員

京都田辺公共職業安定所長

京都府シルバー人材センター連合会会長

稲垣 勝彦

北川 剛司

古林 良崇

杉本 一弥

松本 建次

～皆様には丁寧なるメッセージをいただきました。

ありがとうございました～

### 7. 会員憲章 朗唱

### 8. 閉 式



## 記念講演（第2部）

1. 開式

2. 開会挨拶

3. 講演会

法話	落語家	露の団姫
太神楽	太神楽曲芸師	豊来家大治朗

4. 京田辺市シルバー人材センター紹介

5. 閉式



## 感謝状受賞者（事業所及び個人）

住江工業株式会社

株式会社平和堂アルプラザ京田辺

フレスト松井山手店

北川 欽造      本村チサト

武内 順子      坂上 京子

井上二差恵

（順不同・敬称略）



## 会員表彰（20年以上登録）

岡井 文旺      岡田 紀子

岡山 律子      久保木俊朗

小口 佐      斎藤佳世子

枚本 久雄      高嶋 久子

谷 妙子      辻尾 仁郎

水口 克俊      吉岡 正道



## 会員感謝状受賞者（役員など経験者）

相原 玲子	赤崎 修次	明石 幸雄	赤松 一到	朝日 敏子	浅利陸奥子	有竹真紀恵
池永 洋	石井なつゑ	石倉 慎一	石田 啓一	石津 泰男	今任 輝光	今村 守夫
入江 ケイ	岩前 利典	上山 伶子	鵜飼 修三	内田 惇一	江川 芳子	大木 陽子
大嶋 龍男	大戸富士夫	大西 武	大西 輝男	大野 茂	大鉢美智子	岡本 茂夫
小川 政信	沖田 勝進	荻田 泰廣	奥野 喜一	奥村 順一	尾崎 幸恵	梶原 敏昭
梶山 育子	片岡 捷十	加藤 克治	加藤 弘	門田 良彦	金川仙太郎	金谷 英彦
神村 光男	河瀬 勝信	川野香代子	河野 喜八	川端 祥子	木崎 歳夫	喜多 秀和
北尾 安男	北口 康治	北野 弘子	吉川 寛	久保木俊朗	栗林修治郎	黒光 輝政
児玉 澄子	小西 秀子	斎藤 宣夫	佐尾山泰子	櫻井 政夫	佐藤百々代	澤野 徹
柴家 碧	島田 猛	菅野 隆	菅原 徹	杉田 網乃	杉本久美恵	杵本 久雄
高橋 幸子	高橋 誠二	高屋美也子	瀧川 容一	竹林 邦子	竹村 節代	竹村三津雄
達富 亘弘	田中 顕一	田中美智子	田中 靖郎	谷 妙子	谷 秀男	谷 好輝
玉井 榮子	田宮 和美	津田 勉	堤 武	出島 昌夫	寺村 武	東城 マサ
筈篠 稔	内藤 孝夫	永井 賢一	中井 實	長尾 寛	中川 美穂	中世古審治
長野 正治	成矢 成一	西垣 忠彦	西川 純一	西川ヒサコ	西手千恵子	二谷 隆朗
沼袋 嘉廣	野井佐代子	野添 清子	橋本 昭夫	畑 由紀	花田 義尚	羽生田和子
原 一雄	平尾 育子	福部千代子	古市 博	細川多見子	前川 佳右	前田 廣心
前田 稔子	松村 順五	松元 幸子	松本 茂一	丸山 眞道	美井 義尚	南 紀夫
三宅 一史	宮地 勝巳	三好 傳治	村井 俊之	村上 光好	森 彰子	守 雅子
森田 輝代	森野 貞夫	森村 健治	柳生 静慶	安井 迪夫	安岡 俊爾	保田 利夫
山口 幸生	山下 広文	山田 清美	山田 盾子	山田 富代	山村 輝夫	山本 勝己
山本 雅己	山領 仁	横濱 和俊	吉岡 正道			

※理事及び監事、地区委員長・地域班長、職域班長、各専門部会員・委員会委員の経験を通じセンター事業へのご協力を頂いた方に対し感謝状及び記念品を贈呈しました。



## 発注者のことば

この度は、設立30周年 心よりお祝い申し上げます。

貴法人には、日頃より当社の業務運営について、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社では、現在パート社員の70歳定年制を設けており、70歳を過ぎた従業員を直接雇用することはできません。しかし、長年売り場の要となって支えてくれている熟練した従業員に退職されることは、店にとって大きな痛手となります。

また、従業員自身も健康でまだまだ働きたいと考えていても、年齢で退職を余儀なくされているのが現状です。

このような従業員の受け皿となって頂いているのが貴法人です。当社を定年退職した従業員を登録し派遣して頂くことで、働く意欲のある従業員にもう一度元の職場で働いてもらえます。当社としても、定年退職によっていきなり戦力ダウンすることなく店舗運営ができ、大変感謝しております。

また、お盆や年末年始と言った繁忙期に短期で派遣して頂けるのもありがたく、貴法人は当社の店舗運営になくてはならない存在となっています。

今後も末永いお取引をいただきますよう、よろしく願いいたします。

最後に、貴法人の設立を祝し、今後の一層のご発展をお祈りいたします。



株式会社 アル・プラザ京田辺 支配人 熊木 孝洋

フレスト松井山手店へ派遣される方々は、どなたも仕事に対して真面目で我々がお願いすることに対して、嫌な顔をせず笑顔で対応していただき感謝しております。

売場で働いていただいている方々については、多くの女性パート従業員の方々からも頼られ、今では無くてはならない存在となっております。

また、駐輪場で働いている方々についても、しっかりお声掛けをしていただいているお陰で違法駐輪はほとんど発生しておりません。

従業員一同頼りにしておりますので今後とも宜しくお願い致します。



株式会社 京阪ザ・ストア フレスト松井山手店 店長 吉田 誠一

## 発注者のことば

この度は創立30周年おめでとうございます。

弊社は自動車や鉄道・船舶等の座席を作っている会社です。京田辺市シルバー人材センター様とのお付き合いは2006年12月から15年間、主に清掃業務をお願いしております。

スタッフの方々には早朝から事務所の床やトイレも綺麗にさせていただいており、毎日とても清々しくお仕事をさせていただいております。また、各自のこれまでのスキルを惜しむことなく発揮していただいたり、日々の中でも建物の修繕等でこちらでも気づき得ないことをご報告いただいたりと助けていただいております。暑い日も、寒い日もひたすら丁寧なお仕事をさせていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも末永くお付き合いいただけます様、何卒宜しくお願い申し上げます。

貴社の今後のさらなる御盛栄をお祈りいたします。



住江工業株式会社 代表取締役社長 兼子 恒彦

シルバー人材センター30周年おめでとうございます。

早いものです。私がシルバーさん（親しみを込めて呼ばせていただいております）とお付き合いさせていただいて15年にもなるのでしょうか。その間、お掃除、調理、孫たちの見守り、力仕事のお手伝い、運転する方の手配、その他数えればきりが無い程、いろいろな場面でお手伝いをさせていただきました。「困った時のシルバー様々」です。

本当に有難く感謝しております。

シルバー人材センターにお電話しますと、すぐに駆けつけてくださるシルバーさんは、どの方もニコニコ笑顔で元気いっぱい、気持ちよく私たちに助けてくださるので

す。これからもシルバー人材の皆さまには、健康にお気をつけてくださって、京田辺市の皆さんのためにご活躍いただきたいと、心よりエールをお送りしますと共に「住みよい京田辺市」のために、シルバー人材関連事業のますますのご発展をお祈り申し上げます。



やまぎわ塾 山際 郁美子

## 会員の声



## 仕事を通じての思い出

高屋 美也子

私は介護補助班で色々な仕事を体験させていただきました。

今までで一番印象に残っているのは、あるご家庭(ご夫婦)の掃除、食事支度のお世話をしていた時のことです。

最初の頃は、かなり厳しく言われ続けられるのか心配していたのですが、あることがきっかけでスムーズに仕事ができるようになりました。

それは、庭の掃除をしながら、ふといくつかのプランターに目をやると、雑草ばかりが生えていて寂しげだったので、私が家庭菜園を趣味にしていることから思いつき、「まずはトマトでも植えてみませんか?」と声掛けしますと直ぐに「苗を買っておくから」と返事が返ってきて、苺・しし唐・ネギ・花…と注文が増え、賑やかになってそれなりに果実も大きく育ち、料理に利用できました。そのうち、お二人で朝、水やりをして育てていく野菜の様子を見に庭に出るのが楽しみになったようです。それ以来、私との会話も弾み、仕事の辛さも軽減されました。その後、お二人は介護付きホームに移られお会いすることはありませんが、思い出深い仕事でした。



## 宿直業務からシルバー音楽隊?へ

長尾 寛

去年まで15年間、シルバーの仕事として小学校の宿直業務をさせて貰いました。その間、学校の先生とは色々交流がありましたが、皆さん私から見ればお若く、上は大きな息子か娘、下は孫のような年齢。お陰様で、総じて楽しく過ごすことが出来ました。

しかし、ご存知のように市の方針により市内の学校は令和3年9月から機械警備となり、残念ながら、我々大勢の仕事が無くなりました。

さて、これから何をしようかと悩んでいるところですが、まず浮かんだのが好きな音楽で社会的貢献が出来ないかということでした。

実は以前、シルバーの紹介で老人ホームの施設管理をしていた頃、キーボードを持ち込んで親しみやすい曲等をご披露したことがありました。また、2年前にはオレンジルームで“シルバー歌声喫茶”の催しで、キーボード伴奏をさせて貰いました。

全員で同じ歌を唄う喜びを感じ、このような姿を老人ホームなどで展開出来たら?と考えました。そして、その時は大胆にも、ここに木管楽器が入って貰えたら…等と妄想しています(笑)。まずは、サークルとして活動したいので仲間を募集中です。

もし、呼んで頂ける場があれば社会貢献にもなり、且つ自己実現にもなり、お金にはならないかもしれませんが、やりがい生きがいは得られるだろうと思います。そんな新しい夢に向け、すべてはこれからです。

## 会員の声



## 仲間と共に、草刈作業で健康維持 成矢 成一

私は草刈班に入会させて頂き8年6ヶ月になります。  
作業日は6月から11月に集中し、7、8、9月の暑い時期は大変です。  
また、1月から4月まではゆっくり休養でき、体重が元に戻る時期でもあります。  
草刈りは、楽な作業ではありませんが、私はこれまで1日も休まず作業に参加しており、他の仲間も同じで体調不良で休みたいとの申し出は聞いたことがありません。みんな元気です。

そして、作業は体力維持のためとも思っているため誰も手を抜きません。  
そのため、仲間の連携が良く、スムーズな作業進行と休憩時の会話も全員和気あいあいで、いい経験をしているなど感謝しています。  
今後は、もう少し仲間が欲しいと思っていますので、よろしく願いいたします。



## シルバーでの20年 これからも仲間と共に 福部 千代子

シルバー人材センターに入会して早20年が経ちましたが、20年前だとなんだか昔むかしのことのように、入会時期も忘れるくらいです。  
ちょうど私が入会した年は、シルバー人材センターではホームヘルパー3級養成講座（当時）が始まる時でした。私も、当時20名程度の方と一緒に受講しました。皆さん、一生懸命がんばっているなかで、私も3級過程を習得しました。  
その1年後、6月位に家事援助サービスの仕事が、センターとしてスムーズに

進められるようにと、「カンガルーの会」と名付けられ、班組織として成立しました。  
その後、食事準備・育児支援（子守）・病院介護の補助、清掃とチームとして分け、連絡網を作りお客様から発注がくれば、それぞれのチームにファックス送信し仕事を受けるようにしました。このことが、現在の家事援助3班に繋がる動きとなっています。  
私は清掃班で頑張り、初めての仕事が今も行っている病院内の清掃の仕事でした。早朝6時30分から8時30分までの仕事で、早朝に出かけるのが辛かった…。この他、別の仕事も行っていました。私も若い時は元気でしたからね。それから、シルバーに入会して10年の表彰をいただき、うれしかったなあ。月日が経つのは本当に早い、あの日からまた、10年になりました。  
今も入会して初仕事について病院の掃除に行き、頑張っています。早朝の早起きにも慣れました。20年は経ちましたからね。昔、チームで働いた人達とは今も仲の良い友達です。この20年、苦しかった、楽しかった、うれしかった等々、昔話で笑って話しています。これから先もお互いに励まし合って頑張っていきます。

## 会員の声



## シルバー人材センターに入会して 沼袋 嘉廣

5年前、永年勤務した会社を定年退職した矢先に家内の持病が悪化、入院1週間で急逝し、突然長男との2人暮らしとなり慣れない主夫生活の日々で2年過ぎた頃、娘夫婦が同居することになり、家事分担を契約し何か生活スタイルを変えたくてシルバー人材センターを知り、入会説明会に参加しました。

福井さん、吉村さんの業務内容、質疑応答を聞き過去の業務経験から多少でも社会に貢献できればと思い、営繕作業班に入りました。

会社勤めと違い、職人タイプの先輩の指導に戸惑いながらも意識を変えて仕事に取り組んでできました。まれに、クレームも頂きますが、シルバーでの業務遂行は地域の高齢者の皆様に喜んでもらえる仕事だと思っています。

今は、シルバー人材センターに入ってよかったと思います。

今後は新規メンバーの入会参加も重要課題ですが、仕事を進めながら併せてできればと思います。自分自身も体力が続く限り継続したいと思います。



## 誠意ある作業で依頼者を笑顔に 西川 純一

私はシルバー人材センターにお世話になって7年が経ちました。

色々な作業を経験できました。窓ガラス拭き、網戸の掃除、高圧洗浄機による水洗い、ゴミの分別、レンジフードの掃除等…その他、色々と手がけてきました。お陰様で家庭でも暇な時は片付けができるようになりました。特にゴミ出しは日課になっています。

シルバーも一つの職場と考えています。作業して配分金を頂くということは、依頼者に満足していただくことが必要であり、誠意を込めて作業をしなくてははいけないと思います。

人はそれぞれ性格が違います。気心の合う者同士で楽しく和気あいあいと協力しながら作業すればはかどります。依頼者様も笑顔で応えてくれると思っています。そして、また新規の作業依頼もあるかも…。

◎依頼者様 → 誠意を込めた作業 → 依頼者の笑顔 → 作業者の喜び → 配分金

私は常に心掛けて、この7年間シルバーにお世話になっています。今後も体調が続く限り頑張りたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

# 30年の歩み

1991（H3年度）

- 田辺町シルバー人材センター設立（府内初の町単独設立）
- 事務所を田辺町田辺80田辺町役場内に
- 京都府 設立許可（京都府指令4職業第333号）

1992（H4年度）

- 「シルバー便り」創刊号発行（後に「シルバーたなへ」に改題）
- 襖障子の張替作業開始（作業所 開き）
- 第1回会員研修旅行（福井県・芦原温泉）

1993（H5年度）

- 事務所移転（社会福祉センター内）
- 会員募集及びPRチラシ全戸配布

1994（H6年度）

- 配分金振込支払の導入開始

1995（H7年度）

- 安全就業優良センター表彰受賞

1996（H8年度）

- 会員入会説明会（月1回）開始
- 作業所移転
- 京都府シルバー人材センター連合会設立

1997（H9年度）

- 市制移行「京田辺市シルバー人材センター」に改称
- 設立5周年記念式典開催
- 契約金額 1億円突破

1998（H10年度）

- 会員との意見交換会開催

2008（H20年度）

- 入会説明会への理事・地区委員長・職域班長の出席開始
- 職域班18班から15班に改編

2009（H21年度）

- 作業所移転
- 啓発イベント「実行委員会設置 独自イベント」感謝祭開催

2010（H22年度）

- 「財政健全化計画」策定
- 公益社団法人移行申請

2011（H23年度）

- 公益社団法人へ移行
- 設立20周年記念式典開催
- 事務費率改定（6%から10%）
- ワンコインサービス事業開始

2012（H24年度）

- 派遣事業開始
- 公益事業としてカラーリング大会開催
- 職域班15班から13班に改編

2013（H25年度）

- 緊急連絡先カードの携帯実施

2014（H26年度）

- 会員「懇談会」開催
- 職域班設置要綱及び適正就業基準の改正

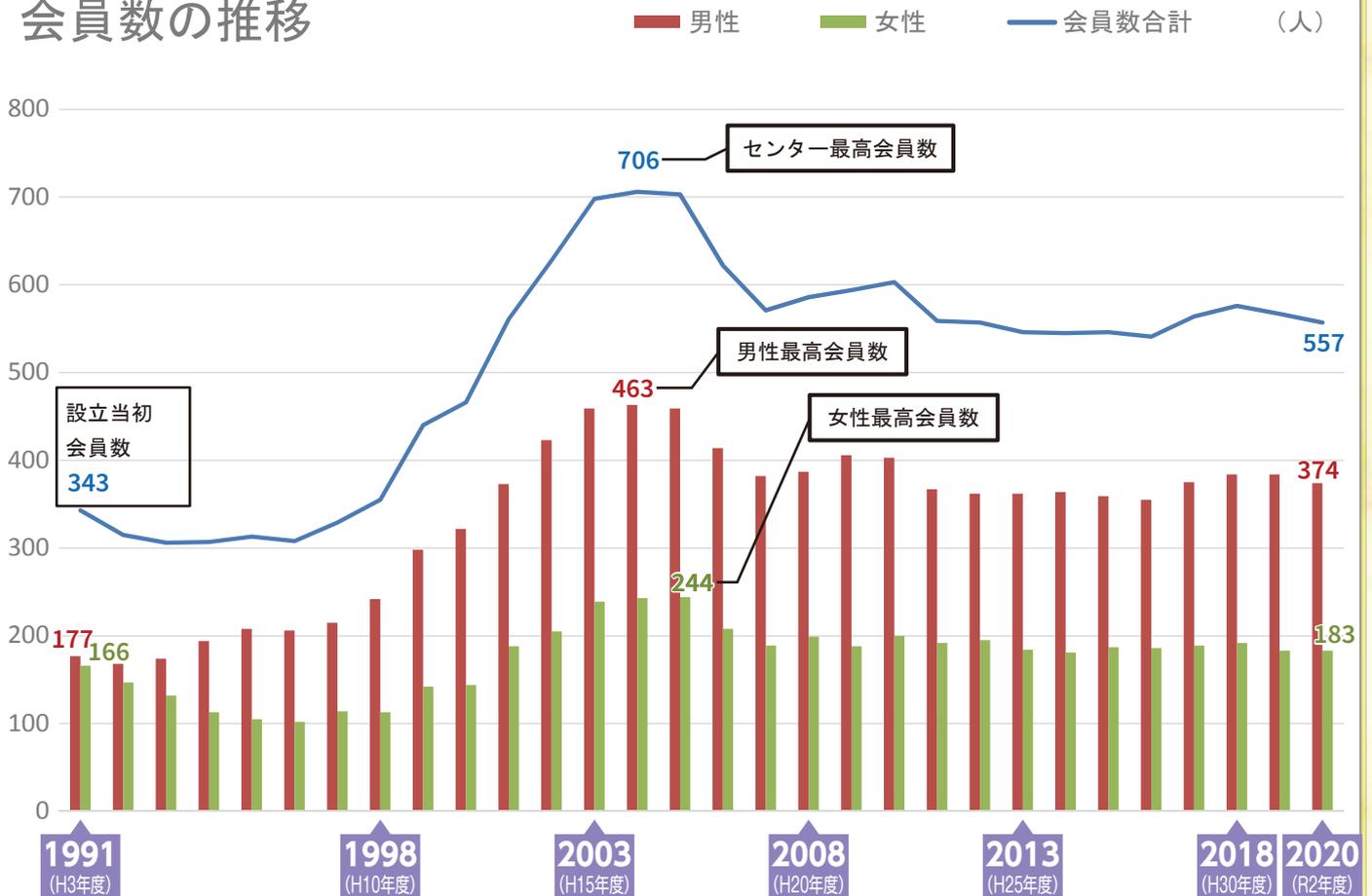
2015（H27年度）

- 市広報誌への会員募集広告の掲載
- 新入会員懇談会の実施（2回）
- 会員獲得・新規受注獲得に対する表彰制度創設

2016（H28年度）

- 事務所移転（河原食田10番地23）
- オレンジルーム活用事業

## 会員数の推移

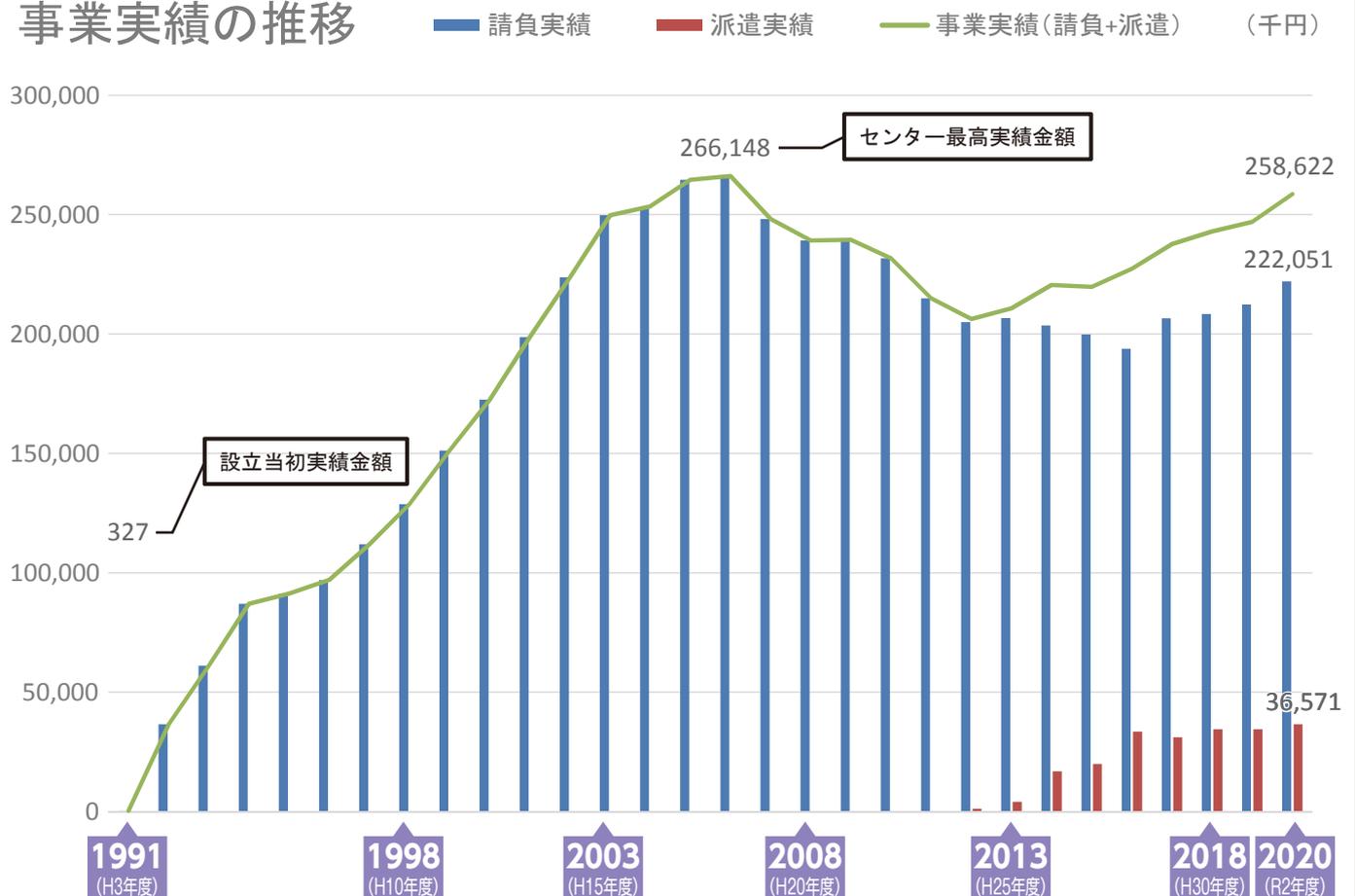


- 1999（H11年度）  
事務所移転（田辺香脱14番地）
- 2000（H12年度）  
事務费率改定（5%から6%）  
専門部会設置  
（総務・広報・事業・福利厚生・安全）  
各小学校単位に地域班組織発足
- 2001（H13年度）  
第1回地区委員長会議開催  
設立10周年記念式典開催  
ボランティア清掃、初活動
- 2002（H14年度）  
カンガルーの会発足  
（家事援助班の前身組織）  
契約金額2億円突破
- 2003（H15年度）  
訪問介護員2級課程講習会開催
- 2004（H16年度）  
「シルバーじとネット」  
インターネットでの業務受注開始  
登録会員706名
- 2005（H17年度）  
事務局電話番号変更  
（64-888222）  
郵便局での振込開始
- 2006（H18年度）  
年会費改定（3,600円に）  
配分金支払日変更（翌月末に）  
職域班制度開始（18班）
- 2007（H19年度）  
指定管理者制度検討委員会設置  
安全適正就業検討委員会設置  
「事業活性化計画」策定

- 2017（H29年度）  
（講座・イベント等開催）  
配分金単価見直し  
第1次中期計画策定  
女性の集い開催（月1回）
- 2018（H30年度）  
facebookを通じての情報  
発信開始  
公益事業としてグラウンドゴルフ  
大会開催
- 2019（R1年度）  
会員紹介奨励金制度の導入  
（一人5,000円）  
「ポイント制度」の導入  
京田辺市訪問型サービスA事業開  
始
- 2020（R2年度）  
初年度会費無料制度の導入  
夫婦会員等会費半額制度の導入  
部会組織再編  
（5部会1委員会から総務部会業  
務部会に）  
配分金単価見直し  
（同労働同一賃金）  
フレンドリーショップ取組開始
- 2021（R3年度）  
会員向け情報発信SMSサービス  
開始  
設立30周年記念式典開催  
安全ハトール定例実施（月1回）



## 事業実績の推移



## 京田辺市に対する補助金要望行動

公益社団法人であるシルバー人材センターは、国及び京都府並びに京田辺市からの補助金により運営されています。高齢者を取り巻く状況が刻一刻と変化するなかで、センターの安定的かつ健全な財政運営に向けて、今年度も9月24日及び12月17日に、理事長、副理事長が京田辺市長を訪問し、補助金にかかる要望書を提出いたしました。



## 設立30周年記念 会員作品展

設立記念式典の開催に併せ、京田辺市商工会館（CIRKビル）10階ギャラリーにて11月9日午後と10日に「会員作品展」を開催しました。昨年、新型コロナウイルスの影響により、例年、会員の皆さんの作品を出展している「市民文化祭」が中止となり、待ちに待った作品展示の場を設けることができました。13名・3団体50作品の申し込みがあり、多趣味な会員の皆さんの一面を知っていただくことができました。先着100名ではありましたが、足を運んでいただいた方への粗品（マスク）も進呈し、大変喜んでいただきました。就業以外の取り組みも会員さんの就業機会となり、効果的なPRができました。

### 会員作品展出展者名簿

奥所 雄二郎	写真
柴家 碧	
横濱 和俊	
高橋 幸子	
保手浜 道子	絵画
坂田 健二	
内藤 孝夫	
河合 初	工芸(木工)
本田 邦博	工芸(木彫刻)
守 雅子	手芸(編み物)
出口 キヨ子	絵手紙
柳生 静慶	コレクション
瀧川 容一	愛石
遊歩くらぶ	活動状況など
絵手紙講座 (つつじの会)	絵手紙
手づくりサークル	手芸品



## 「フレンドリーショップ」ご存じですか？ [https://webc.sjc.ne.jp/kyotanabe/activity\\_6](https://webc.sjc.ne.jp/kyotanabe/activity_6)

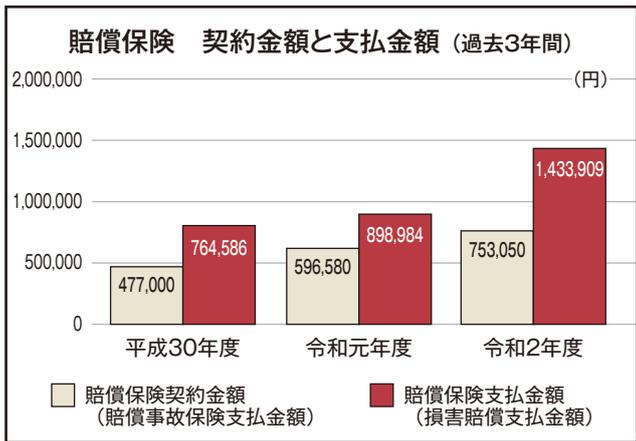


会員の皆さんが『会員証』を提示するだけで地域の協力店で商品の割引などの特典が受けられる「フレンドリーショップ」。皆さんご利用いただいていますか？

地域活性化に繋がる試みでもあり、他府県では先行して取り組みを実施しているセンターもあることから、いずれは京田辺市外でも「シルバー人材センター」の会員であることで様々なサービスが受けられるように浸透していくことを目指しています。

協力店等の詳細については、センターホームページをご覧ください。協力店には右記のチエブクローを配したステッカーを設置（掲示）していただいていますので、チェックしてくださいね。





賠償責任保険の一部負担について  
 当センターでは近年、事故に対する損害賠償の金額が増加傾向にあり、保険料の支払金額を大幅に上回っています(令和2年度においては保険料2倍)。このことにより、加入している賠償責任保険の契約金額も増額され、今年度からは免責5万円の条件がついています。センターでは会員の皆さんの意識改革をしていくためにも、賠償事故に対する免責額の会員負担額を1事故あたり25,000円を上限として実費負担とさせていただきます。

会員の皆さんは「事故ゼロ」を目指して安全就業に心がけてください。

**目指せ「事故ゼロ」**



令和3年安全パトロール実施経過 (11月末時点)

実施月	実施現場・職域
4月	清掃(野外活動センター・消防本部) 軽作業(自転車等撤去啓発・JA育苗センター)
5月	軽作業(通学安全整理員・田辺小)・草刈(中央公民館) 植木剪定(一般家庭・図書館)
6月	植木剪定(一般家庭2ヶ所)・草引き(一般家庭1ヶ所) 軽作業(浄水場施設2ヶ所)
7月	植木剪定(一般家庭3ヶ所)・草刈(府宮団地) 軽作業(田辺小学校)
8月	草刈(一般家庭1ヶ所)・草引き(一般家庭1ヶ所) 植木剪定(一般家庭1ヶ所)・軽作業(浄水場施設1ヶ所)
9月	植木剪定(一般家庭2ヶ所)・浄水場施設1ヶ所)
10月	植木剪定(一般家庭3ヶ所)・軽作業(浄水場施設1ヶ所)
11月	植木剪定(一般家庭3ヶ所)・草引き(一般家庭1ヶ所)

安全パトロール強化実施継続中  
 業務部会では令和3年度の重点項目である事故ゼロに向けた「安全就業」への取り組みとして、安全パトロールを強化し、定期的(月1回)な就業現場の巡回を継続実施しています。

安全な就業はシルバーでの仕事の基本です。会員一人ひとりが安全意識を強く持ち、日々の就業に取り組みでいきましよう。

**【緊急連絡先カード】はお持ちですか?**

氏名・血液型・緊急連絡先を記載し、会員証裏面に貼付するカードは万が一の緊急時に必要となりますので、必ず携帯してください。用紙がない方は用意しますので事務局までご連絡ください。

令和3年度 事故発生状況

1. 賠償事故

発生日	性別	年齢	発生時刻	仕事内容	状況名	事故後の対応・今後の対策(会員の声)
① 3.6.11	男	70	11:00	草刈り	刈った草を積み込むため、2号車をバックで移動中、左前のバンパー下部を歩道上の車止めに接触し傷つけた。	●修繕不要
② 3.6.15	男	79	8:30	軽作業	草刈り機を使用し傾斜部分の除草作業中、石を飛ばし通行中の軽トラックのフロントガラス及びボティに傷をつけた。	●修繕費一部会員負担 ●狭い場所へ進入時は進入前の状況確認と動作中のより細かな注意を持って運転する。
③ 3.7.8	男	77	11:00	植木剪定	剪定作業中、北山杉の大枝を払ったところ、カーポート屋根に枝が落ち、カーポート屋根を破損させた。	●修繕費会員負担 ●大枝を払う場合はロープで引っ張り作業する。
④ 3.9.8	男	79	11:00	草刈り	防草シートを張って造られた迷路内の草刈中、右に曲がる際に右手のハンドルが柱に当たったことにより、先の刃も右に振れて防草シートを破った。	●発注者が修繕対応
⑤ 3.10.7	男	70	11:00	植木剪定	植木剪定作業中、庭の空中に架線されていた電話線を電気バリカンで切断した。	●修繕費会員負担 ●作業の際、念のため、他者に電線を持ってもらいながら剪定作業を行う。
⑥ 3.10.15	男	70	11:30	草刈り	草刈り作業を始めてすぐに水道栓を切断した。	●修繕費会員負担 ●現場に水道栓があることは間違いないため、作業前に場所を確認したうえで刈り始める。
⑦ 3.11.17	女	70	14:30	介護補助	家事作業中、玄関マットを洗濯機で洗ったところ、一部を破損した。	●代替品購入費会員負担 ●作業手順(素材や洗濯方法)を確認したうえで作業する

2. 傷害事故

発生日	性別	年齢	発生時刻	仕事内容	状況名	事故後の状況など
① 3.7.27	男	67	10:30	植木剪定	庭木の剪定作業で杉の木を剪定中、アシナガバチに右手甲2カ所を刺された。	●病院にて治療済 ●作業前にハチの巣の有無を確認すること
② 3.7.28	男	67	10:00	植木剪定	庭木の剪定作業でキンモクセイを剪定中、アシナガバチに左手甲2カ所を刺された。	●病院にて治療済 ●作業前にハチの巣の有無を確認すること
③ 3.8.4	男	72	15:20	草刈り	草刈り作業終了後、倉庫から自宅に原付バイクで帰る途中で、路面で滑り左足を着いて右側に転倒、着いた左足大腿部を骨折。	●病院通院中
④ 3.9.13	女	76	13:30	軽作業	府民だより配布作業の下見のため現場付近を歩行中、段差に気付かず転倒した。その際、下あごを強く打ち出血、下あご裂傷及び下あご左側骨の骨折。	●病院通院中

令和3年11月末現在

# 「府民だより」各個別配布業務 スタートしました!

## ～新たな就業機会の拡大に向けて～

10月より、京田辺市内のすべてのご家庭や事業所などに対し、京都府「府民だより」の配布作業を開始しました。毎月下旬にセンターに届けられる約33,000部の「府民だより」を配布地域（担当会員）ごとに仕分けし、配布会員の皆さんが毎月月初に市内の皆さんのお手元に届けています。

現在、約40名の会員が就業しており、今後は一般的なチラシの全戸配布に向けても対応していく予定です。

その他、当センターでは、新たな就業機会の確保・拡大に向けた取り組みを進めており、以下の新規事業にかかる作業も実施しています。

今後さらに会員の皆さんの就業の場を広げると共に地域におけるセンターの存在価値を高めていきたいと考えています。



### はくはく赤ちゃん応援事業

令和2年度及び令和3年度に生まれた赤ちゃんのいるご家庭に対し、防災・子育てに役立つ用品をプレゼントする事業です。当センターではこの事業に対し、プレゼント品の袋詰め及びお届け業務を行っています。

実績：199件配布（令和3年11月末時点）



### 一般家庭の不用品処理業務

京田辺市内在住の主に高齢者世帯のお宅での、不用品の整理及び処分作業を請け負っています。お庭で使わなくなった植木鉢や棚、すだれ等、ご自身で整理や処分ができず困っておられる方が増えており、これからの需要が見込まれます。

実績：5件（令和3年11月末時点）

### 京田辺市高齢者生活応援事業

京田辺市内在住の高齢者世帯の大型家具等の移動や搬出に対し、費用の一部または全部を補助（1人1回3,000円上限）する事業です。当センターではソファやタンス等の移動や搬出作業を行っています。

実績：18件申請（令和3年11月末時点）

### みんなで歩こう（京田辺市介護予防事業）

京田辺市介護予防事業として、市内の「水辺の散策路」10コースを活用し、市内在住の高齢者のウォーキング希望者をシルバーの会員が引率しています。

実績：延99人の市民が参加（令和3年11月末時点）



### 事務局職員紹介

事務局長	橋本 孝司	業務係	簗田 康代
事務局次長	福井 貴幸	総務係長	本田 晴子
業務係長	吉村 浩一	総務係	古林友佳子
業務係	河原 充昌		

～ 今年もよろしくお願ひします ～

### 役員退任のご報告

南庄理事が逝去に伴い退任されました。永年、センターの事業運営にご尽力いただき、本当にありがとうございました。

### 編集後記

新年あけましておめでとうござい

ます。京田辺市シルバー人材センターはおかげ様で30周年を迎え、関係各位、ご発注者様、会員の皆様のおかげで盛り上げていただき、無事に記念式典も終えられたことに感謝いたします。

お客様と会員の皆様との関係を大切に、より良い信頼関係があつてこそ、ここまで大きくなることができたと思ひます。これからも、さらに「自主・自立」「共働・共助」を心がけ、ステップを踏みギアを切り替えて、新しい事業なども進めていきたいと思ひます。

コロナ禍が完全に収まっていないなか、地域ニーズに合った取組みや工夫して欲しいことのご要望等、皆様のお声に応えられるよう、努力して参ります。

事務所前でPRに頑張ってくれてるチエブクローと共に、あたたかい声も投稿していただければと思ひます。皆様のご意見など、お待ちしております。これからのシルバー人材センターをよろしくお願ひいたします。

（総務部会）